

## 山行記録

## 奈良・春日山原始林

年月日	2024年1月15日(月)
天気	曇り
集合場所・時間	阪神芦屋駅
参加人数	14名
歩行時間・距離	4.5h 13km(破石町バス停～近鉄奈良駅)
費用	2,360円

## コースタイム

阪神芦屋駅 8:29⇒大阪難波 8:57⇒近鉄鶴橋 9:03⇒近鉄奈良 9:36 近鉄奈良駅(バス2系統)  
9:47⇒破石町バス停 9:55 ~志賀直哉旧居への分岐 10:05/10:15(体操)~山道入口 10:25  
~寝仏 10:50~朝日観音 11:10~首切地蔵 11:20/11:30~芳山交番所 11:40~大原橋休憩所 12:  
00~鶯の滝 12:10/12:15~春日奥山道路合流点 12:30/12:55(昼食)~若草山 13:30/13:35  
~春日大社前 14:15~二月堂 14:30/14:40(解散)~近鉄奈良駅 15:20

## 感想

若草山(342m)の裏側に広がる春日山原始林は、春日大社の神域として長年にわたり原始性が守られてきた。周回する道も良く整備されており、ゆっくりと自然の森を楽しむことができる。現在はユネスコの世界文化遺産「古都奈良の文化財」の一つとして登録されている。

当会は、今までに夏と秋に来ているが、大寒間近の厳冬の時期は初めてである。天気予報では気温5~7℃、夜に降った雨は上がったが、寒さと足元が心配であった。しかし、意外と暖かく道も問題なく気持ちの良い山行き(ハイク)が出来た。原始林の中は、木々で風が遮られ木々の温もりもあり、暖かいのだろうか?

今回の原始林のスタートは、能登川沿いの東海道自然歩道・滝坂の道(旧柳生街道)で石畳みの緩い登りが続く。濡れた落葉、石畳みに木々と溪流、石仏などもあり中々趣があって良い。また、首切り地蔵からの遊歩道、それに続く春日奥山道路は道も広くのんびりと歩ける。途中、鶯の滝に立寄ったが、滝の景色とともに滝からの登りは山歩きの雰囲気も味わえて良かった。若草山からの展望も正面に生駒山、左手に金剛山が一望でき素晴らしかった。ただ、山頂は遮るものがなく、風の強さと寒さで集合写真を撮り早々に退散しすることになった。ゆっくりできなかったのが残念である。

周回コースは10km以上の行程になるが、ほぼなだらかな登り下りの道で自然の森を楽しみながら歩ける。

新緑や紅葉の時はもちろんであるが、ピリッと気持ちが引き締まるこの時期も中々良いと思う。

最後に東大寺の二月堂に立寄り、正月早々の能登半島地震からの早い復興と今年が震災を乗り越え良い年になることを願った。休憩所で暖かいお茶をいただき一服したところで解散、三々五々帰路に向かった。